

輸送動向について（8月分）

平成28年9月

1. 輸送概況

今月は、上旬における東北線・東海道線大雨の影響により、更には中旬から下旬にかけての台風7,9,10,11号の接近・上陸の影響により、高速貨376本、専貨8本が運休となった（前年は高速貨158本が運休）。

コンテナは、エコ関連物資が関東発の焼却灰・亜鉛ダスト輸送が好調に推移したほか、化学工業品が前年を上回った。

一方、九州地区での生育不良に伴う玉葱の出荷減に加えて、北海道地区での中旬以降の度重なる大雨被害による馬鈴薯等の出荷減により農産品・青果物が前年を下回ったほか、需要低迷に伴い紙・パルプが発送減となった。その他、鉄道へのシフトが続いている飲料を中心とする食料工業品が相次ぐ自然災害の影響を受けて前年を下回り、コンテナ全体では、前年比96.5%となった。

車扱は、石油が盆休期の需要により好調な発送となったほか、セメント・石灰石輸送が前年を上回り、車扱全体では前年比102.9%となった。

コンテナ・車扱合計では、前年比98.4%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,649	1,708	96.5%	8,736	8,865	98.5%
車 扱	709	689	102.9%	3,223	3,134	102.8%
合 計	2,358	2,397	98.4%	11,959	11,999	99.7%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	150	171	-21	88.0%
	化学工業品	160	156	4	102.6%
	化学薬品	107	109	-2	98.2%
	食料工業品	295	298	-3	99.1%
	紙・パルプ	242	266	-24	91.0%
	他工業品	110	115	-5	95.5%
	積合せ貨物	202	202	0	100.0%
	自動車部品	47	48	-1	98.1%
	家電・情報機器	32	33	-1	97.3%
	エコ関連物資	36	34	2	108.2%
	そ の 他	267	276	-9	96.5%
	コンテナ計	1,649	1,708	-59	96.5%
車 扱	石 油	457	442	15	103.5%
	セメント・石灰石	127	123	4	103.1%
	車 両	75	67	8	111.7%
	そ の 他	50	57	-7	87.5%
	車 扱 計	709	689	20	102.9%
合 計		2,358	2,397	-39	98.4%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)